



新着図書案内

松阪商業高校図書館

☆2018.読書週間直前号☆

秋です。ゆっくり本を読むのにいい季節になってきました。

10/27～11/9は「読書週間」(標語「ホッと一息 本と一息」)です。

読書週間キャンペーン

読書週間中の開館日に本を借りたら、くじ引きができます!(当たった人には景品をプレゼント♪) 図書館で、あなただけの一冊を見つけてみませんか?



新着図書から

☆怖い間取り、松原タニシ著、二見書房、2018(147)

“事故物件住みます芸人”が「ワケあり物件」で体験した怖い話。

☆くらべる世界、おかべたかし文/山出高士写真、東京書籍、2018(361.5)

目で見て比べる異文化理解の入門書。写真と異なる理由の解説がついています。

☆わたしたちの手話 学習辞典Ⅰ、「わたしたちの手話」再編制作委員会編集、全日本ろうあ連盟、2018(378.2)

最新の標準手話研究の成果を盛り込んだ手話の辞典。「全国手話検定試験」にも対応。

☆地域ブランドのつくり方と働き方、樫出版社、2017(601.1)

日本各地の地域ブランドのブランディングの事例を紹介した本です。

☆人生を変えるアニメ、河出書房新社編、河出書房新社、2018(778.7)

アニメに勇気や元気をもらったりしたことのある大人たちが、本気で薦める作品ざらり。

☆日日是好日 「お茶」が教えてくれた15のしあわせ、森下典子著、新潮社、2008(791)

「伝統」とは古くさいと思いこんでいた少女が、ご縁がありはじめた「お茶」のお稽古。積み重ねた時間から見つけたいくつものしあわせとは? 映画化されました。

☆みそ汁がおかずです、瀬尾幸子著、学研プラス、2017(596.2)

一冊まるまる味噌汁の本。いろんな具材が入った味噌汁は、これだけでご飯が進みそう。

☆へたおやつ、白崎裕子著、マガジンハウス、2017(596.65)

お菓子作りに苦手意識がある人でも、楽しく作れるように考えたお菓子のレシピ集。しかも、小麦粉、卵、乳製品がなくてもできる、アレルギーの人のことも考えたレシピばかりです。

☆今日のタメ口英語、Kazuma 著、KADOKAWA、2018(837.8)

ふだん友達と打ち解けて話すような会話を集めた英会話集です。

文学

☆愛なき世界、三浦しをん著、中央公論新社、2018(913.6ミ)

タイトルとは真逆の、とつても愛のある物語。舞台は国立T大学の研究室。大学近くの洋食屋で働く見習い料理人・藤丸が恋をした相手は、植物をこよなく愛する大学院生・本村。なんと、ライバルは人ではなく、草だった!

☆ビブリア古書堂の事件手帖～扉子と不思議な客人たち～、三上延著、KADOKAWA、2018(913.6ミ)

完結したと思っていたシリーズの後日譚です。古書店店主にそっくりな愛娘も登場。

☆吉本ばななが友だちの悩みについてこたえる、吉本ばなな著、朝日新聞社、2018(914.6ヨ)

「本当の友だちを作るのは?」「異性とも親友になれると思う?」「海外と日本で友だちのつきあい方に違いはありますか?」等、読者からの質問に著者がこたえます。



館内特集コーナー その1

「本を楽しもう!～図書委員のおすすめ本～」冊子に 掲載された本



館内特集コーナー その2

生誕200年記念 松浦武四郎関連本